

## 祭りは楽しい 平成最後の随兵

今年の藤崎宮例大祭の神幸行列（随兵）は9月16日（日）にありました。

今年は天気がよく、熱中症の心配さえあり、スタッフは大変だったと思います。

朝5時30分に済々黷で集合し、出発式を済ませ、藤崎宮参道へ。途中の三軒町では手を振ってくれる人がいて、少しずつ、気分が盛り上がり、参道に入ると、太鼓の音が聞こえ、もう祭り気分になりました。そして8時前に「宮出し」、元気に踊りだしました。



お馬さんと一緒に撮ってもらいました



上通から電車線路を渡ります

朝随兵は時間も早く、沿道の観客が少なかったですが、昨年よりは多かったので嬉しくなりました。でも、例年見かける知り合いや48の顔があまり見えずちょっと残念でした。



辛島町電停前 日銀前へ馬を走らせませす



唐人町通りにくまモンの絵が



新市街を出ると、勢子が馬の後ろに集まり、日銀前まで馬追いで走ります。ちょっと速くて、遅れそうになりましたが、なんとか頑張って走りました。

唐人町通りでは、空き地やシャッターが斜めに降りているお店がありました。復興はまだまだだと実感しました。でも、横壁に「くまもと がんばれ」とくまモンの絵が書いてあって、復興への息吹を感じました。



今年は21番と早い順番なので、9時過ぎにはYMCAに着きました。合同庁舎跡地前の熊本城公園で弁当・ビールを貰いました。そこで「ハカ」の踊りをダンスグループ「肥後真狗舞」のみんなが踊ってくれました。来年のラグビーワールドカップを盛り上げるため、前夜祭で披露してくれましたものです。



来年のワールドカップラグビーを盛り上げるため、「肥後真狗舞」のみんな「ハカ」踊ってくれました

毎年、昼休みは新町岩原君の「しぼりや」で休憩し、夕随兵にはそこから参加していますが、今年は時間が早いので、国際交流会館で弁当を食べ、ビールを飲んで休憩しました。そして、12時過ぎに「しぼりや」へ。

例年、夕随兵を見るために5~6人48が集まっていたのですが、今年は川野さんと興梠さんの二人だけでした。それでも、43の浜田先輩や向かいの「中村」で毎年飲み会、随兵見物を行う49の今井くん、50の野田くんが「しぼりや」へ来てくれて、大賑わいでした。



随兵頭と向かいの「なかむら」



興梠夫妻と岩原くん、川野くん



お馬さんも「しぼりや」で休憩です

今年は15時30分頃には、「済々黌絆」が来たので名残惜しくも、みんなに別れを告げ、行列に参加しました。

途中、救急車が来たので音出しを止めました。観覧のおばあさんが気分が悪くなり救急隊員に介抱されていました。救急活動にきちんと協力する楽隊の心意気・心構えは立派です。

夕随兵の沿道は人がいっぱい、声援が掛かり、張り切って踊りました。



最後の宮入りは、こんなに明るいうちの終わりました。少し、物足りなさを感じました。最年長の参加を目指していますが、43年卒の先輩が参加されていて、一緒に体力の続く限り参加し、踊り続けたいと思っています。

みなさんも参加しませんか。楽しいですよ！年代を超えて、いろんな人と出会える祭りは楽しいですよ！

## 8組 曲棍